NPO 法人森のエネルギーフォーラム

平成 26 年度事業報告書

≪平成 26 年 4 月 1 日~平成 27 年 3 月 31 日≫

情報管理者:增田副理事長

2015/06/27

平成 26 年度事業報告書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

特定非営利活動法人森のエネルギーフォーラム

1 事業の成果

1. 自然エネルギーの住民参加型学習会・フォーラムの開催事業

今年1年間は、福井県立大学のオープンカレッジ前期・後期を協働運営することになった。内容は、 再生可能エネルギー全量買い取り制度が、昨年からスタートして、このような再生可能エネルギーの 政策や動向の中で、小浜キャンパスと福井キャンパスという地域を軸にその可能性と問題点を検討し ていきたい。このことは世界からみた福井の再生可能エネルギーの現在をどのように捉えるかという ことでもあり、参加者とともに考えてみようと思い実施した。小浜キャンパスでの運営は、青海先生 と西野ひかる氏にて企画立案されたもので、福井キャンパスでは杉村理事長、増田副理事長が中心に なって実施した。

オープンカレッジの開催・協働

①平成26年若狭の暮らしとエネルギー

コーディネーター 青海 忠久/海洋生物資源学部教授副学長

西野 ひかる/夢のちからプロジェクト若狭

5月10日(土曜日)、6月14日(土曜日)、7月12日(土曜日)、8月9日 日程

(土曜日)、9月13日(土曜日) <全5回>

14 時 00 分~16 時 30 分 時間

羽賀寺

〒917-0017 福井県小浜市羽賀 83-5

お問合せは小浜キャンパスまでお願いします。 場所

※第4回(8月9日(土))・第5回(9月13日(土))は、会場が御食国若

狭おばま食文化館 2F 工房シアターに変更となりました。

対象 一般 • 中高校生

各 30 名 定員

備考

講義内容

東日本大震災とそれに続いて起きた福島第一原発事故は、日本のエネルギー政策に密接に関係 してきた地域経済や人々の暮らしに 大きな影響を与えています。 関西地方のエネルギー基地を担 ってきた若狭地域の明日を探るために、さまざまな角度からエネルギーと地域の暮らしを考え、 ディ スカッションしていきます。

5月10日(土曜日) 放射線リスクにどう向き合うか?

【講師】 岡 敏弘/経済学部 教授

私は、1mSv 余分に被曝すると寿命が千分の1年縮むというリスクの値を基に行動を決 【概要】

めています。その根拠は何で、どういう意味を持ち、何を食べ、何を怖がるべきか、具体 的に判断できる材料を示します。

6月14日(土曜日) コウノトリを再び若狭の空に!

羽賀寺:〒917-0017 福井県小浜市羽賀83-5

【講師】 田原 大輔/海洋生物資源学部 准教授

【講師】 高橋 繁応/若狭町立鳥羽小学校校長

【概要】 コウノトリにとって重要な餌場である田んぼ。区画整備される前の田んぼには、多くの魚たちが産卵のために上がって来ました。なぜ、田んぼに魚がいなくなってしまったのか、どうしたら、田んぼに魚が戻ってくるのか。コウノトリが舞う日を夢見て、一緒に考えてみましょう。

7月12日(土曜日) 魚目線で考える若狭の海の今と未来

【講師】 益田 玲爾/京都大学 舞鶴水産実験所 准教授

【概要】 若狭湾各地で撮影した海の生き物たちの水中写真と、魚料理の話題をネタに若狭の海の豊かさについて語ります。豊かな海を次の世代に手渡すには、今何をしたらいいのか?環境問題やエネルギー施策についても、ナチュラリストの視点と歴史的な観点から考えを述べます。

8月9日(土曜日) 地域発・自然エネルギーで町づくり

※会場:御食国若狭おばま食文化館 2F 工房シアター

【講師】 高橋 真樹/ノンフィクションライター

【概要】 福島第一原発事故の後、全国で自然エネルギーを活用する動きが盛んです。特に地域で自分 たちのエネルギーをつくることを目指す「ご当地電力」と呼ば れる活動はさまざまな立場の 人たちが連携し、新しい町づくりに結びついています。今回は各地の「ご当地電力」を紹介し ながら、自然エネルギーによる町づく りを考えてみます。

9月13日(土曜日) 災害発生!その時、あなたはどうする?

※会場:御食国若狭おばま食文化館 2F 工房シアター

【講師】 守田 敏也/フリーライター、篠山市原子力災害対策検討委員会委員

【概要】 災害への備えにおいて一番大事なことは、災害時の人間の心理を知ることと、これまでの実際の教訓に学ぶことです。必要なのは災害心理学と、災害社会 工学。特に大津波に対する釜石市の経験が示唆に富んでいます。この知見を応用することで、水害対策、原子力災害対策の最重要ポイントが見えてきます。

②再生可能エネルギーが語る 21 世紀のコミュニティー

プレゼンター 青海忠久/海洋生物資源学部 教授

コーディネータ 増田 頼保/アルテス・トラストス 代表

時間 19時00分~21時00分

場所 福井キャンパス 交流センター 3階 多目的ホール

对象 一般、専門分野関係者

定員 20名

備考 ※全5回全ての受講はもちろん、ご希望の回のみの受講も可能です。

10月2日(木曜日) コミュニティービジネス・コミュニティーネットワーク

【講師】 木川 剛志/フクイ夢アート/福井工業大学 准教授

10月9日(木曜日)コミュニティーと地域の資源・人材

【講師】 西野 ひかる/夢のちからプロジェクト・若狭世話人/アマモサポーターズ代表

【講師】 林 正憲/NPO 法人エコプランふくい 理事

10月16日(木曜日)小水力発電事業とでんき宇奈月プロジェクト

【講師】大橋 聡司/でんき宇奈月プロジェクト代表/大高建設(株)代表取締役/宇奈月ビール(株) 代表取締役

10月30日(木曜日) ナノ発電所

【講師】上岡 裕/NPO 法人「エコロジーオンライン」理事長/里山エネルギー(株)代表取締役

11月13日(木曜日) 市民共同発電所

【講師】中川 修治/元 NHK ニュースディレクター 映像制作/NPO 法人「市民ソーラー・宮崎」 副理事長

講義内容

再生可能エネルギー全量買取り制度がスタートし、メガソーラー発電所が続々誕生しています。現在の政策や動向の中で、福井という地域を軸にその可能性と問題点を検討したいと思います。今後、過疎化が進む中、福井の地域コミュニティーがどのように展開して行くかが問われています。そこで参加者とともに考えてみました。

2. 地域の森林文化の伝承と地域内からの発展を目指した研究事業

11月1日 (土) \sim 2日 (日) 八ッ杉森林学習センターで「森のアーティスト村」事業(企画・運営・参加)

「子ども対象の紙漉きワークショップ」を実施した。





ショッピングセンター「シピー」からの出展要請があり、1 月 17 日(土) \sim 18 日(日)1 階多目的ホールにて実施した。



3. 森のエネルギーの実験調査研究開発事業 予算不足で実施せず

4. 自然エネルギーと自然エネルギーを使った芸術の普及・啓蒙事業 参加人数:親子 26 人 2014 年 7 月 27 日:子ども対象のワークショップの開催『水車づくりとそうめん 流し』



5. 森のエネルギーと共に生きる社会を創造するための経済循環システムの構築事業

情報提供の実施

- ・ 大滝小水力利用協議会HPを立上げ、フェイスブックにも同時に情報提供。
- ・ 福井小水力利用推進協議会理事になり、県内各地域での小水力推進に向けた取組みを実施。
- 6. 行政・研究機関に対する政策提言事業

【事業内訳に対する成果】

①会誌の発行事業や情報提供の実施では、HPやフェイスブック上で情報発信および更新

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

						受益対象者
定款の			実施	実施	従事者	0
事業名	事	業 内 容	日時	場所	の人数	範囲および
						人数
①自然エネルギーの	福井県立	①テーマ:放射線	5.10	羽賀寺	3 人	一般、21人
住民参加型学習会·	大学オー	リスクにどう向	(土曜			
	プンカレ	i	日)			
業		②テーマ:コウノ	6.14	羽賀寺	3 人	一般、27人
	事業	トリを再び若狭	(土曜			
		の空に!	日)			
		③テーマ:魚目線	7.12	福井県	3 人	一般、23人
		で考える若狭の	(土曜	立大学		
		海の今と未来	日)	小浜キ		
				ャンパス		
		④テーマ:地域	8.9 (土		3 人	一般、26 人
		発・自然エネルギ		若狭お	0 /	/JX \ 20 / \
		一で町づくり	"臣日八	ばま食		
		, , - , ,		文化館		
				$\frac{2F}{2F}$ \perp		
				房シア		
				ター		
		⑤テーマ:災害発	9.13	御食国	3 人	一般、26 人
		生!その時、あな	(土曜	若狭お		
		たはどうする?	日)	ばま食		
				文化館		
				2F		
				房シア		
		⑥テーマ:コミュ	10.2	ター 福 井 県	3 人	一般、13 人
		ニティービジネ		立大学	3人	別又、13 八
		ス・コミュニティ	日)	业八子		
		ーネットワーク				
		⑦テーマ:コミュ	10.9	福井県	3 人	一般、16人
		ニティーと地域	(木曜	立大学		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
		の資源・人材	日)			
		⑧テーマ:小水力	10.16	福井県	3 人	一般、14 人
		発電事業とでん	(木曜	立大学		
		き宇奈月プロジ	日)			
		ェクト	ļ			
		⑨テーマ: ナノ発	10.30	福井県	3 人	一般、13人
		電所	(木曜	立大学		
		@=	日)			án. 40 I
		⑩テーマ:市民共	11.13	福井県	3 人	一般、12人
		同発電所	日)	立大学		
			\Box J			

②地域の森林文化の	「森のアーティスト村」事業	11.1~	八ッ杉	4 人	参加人数
伝承と地域内からの	(企画・運営・参加)	2(土曜	森林学		一般、2,300
発展を目指した研究	「子ども対象の紙漉きワーク	日、日	習セン		人
事業	ショップ」	曜日)	ター		体験人数
					一般、子ども
					91 人
	ショッピングセンター「シピ	1.17~	ショッ	2 人	参加人数
	ー」で子ども対象の紙漉きワー	18 (土	ピング		一般、500人
	クショップ	曜日、	センタ		体験人数
		日曜	ー「シピ		一般、子ども
		日)	-]		76 人
③森のエネルギーの	 該当なし				
0 ///					
実験調査研究開発事					
業					
	子ども対象のワークショップ	7.27	越前市	3 人	一般、岡本地
	「水車づくりとそうめん流し」		岡本地		区親子 26 人
った芸術の普及・啓	(岡本公民館協働)		区		
蒙事業					
⑤森のエネルギーと	該当なし				
共に生きる社会を創					
造するための経済循					
環システムの構築事					
業					
⑥行政・研究機関に	該当なし				
対する政策提言事業					
⑦会誌の発行事業	ホームページにて代替えする				

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者の人数
	該当なし			

3 理事会および総会に関する事項

理事会 総 会	実施 日時	実施 場所	出席者数	議決事項
理事会	4.4	福井県立大学	3 人	総会の打合せ
理事会	5.9	福井県立大学	3 人	福井県立大学オープンカレッジ前 期協働について
理事会	5.17	福井県立大学	4 人	福井小水力利用推進協議会理事会 について
理事会 総会	6.10	事務局	21 人	年次総会
理事会	6.13	事務局	4 人	今後の運営について 福井小水力利用協議会について 水車ワークショップについて
理事会	6.26	福井県立大学	4 人	オープンカレッジについての 打合せ

理事会	7.8	事務局	4 人	美浜の打合せ
理事会	7.16	アオッサ	3 人	次世代農業研究会について
				水車教室について
理事会	9.13	事務局	4 人	福井県立大学オープンカレッジ後
				期協働について
理事会	10.26	八ッ杉森林学習	4 人	「森のアーティスト村」について
		センター		
理事会	12.17	事務局	4 人	シピーでの和紙漉きワークショッ
				プついて
理事会	2.6	事務局	4 人	道屋さんと NPO について
理事会	3.28	事務局	4 人	年間計画について
				農業をめぐる最新技術参加につい
				て

4 平成26年度の主な活動状況

日付	事 業 内 容		
平成 26 年 4 月 4 日	理事会:総会の打合せ		
平成 26 年 5 月 9 日	理事会:福井県立大学オープンカレッジ前期協働について		
平成 26 年 5 月 10 日	福井県立大学オープンカレッジ前期①テーマ:「放射線リスクに どう向き合うか?」		
平成 26 年 5 月 17 日	理事会:福井小水力利用推進協議会理事会について		
平成 26 年 6 月 10 日	年次総会		
平成 26 年 6 月 13 日	理事会:今後の運営について、福井小水力利用協議会について 水車ワークショップについて		
平成 26 年 6 月 14 日	福井県立大学オープンカレッジ前期②テーマ:「コウノトリを再び若狭の空に!」		
平成 26 年 6 月 26 日	理事会:オープンカレッジについての打合せ		
平成 26 年 6 月 29 日	福井小水力利用推進協議会理事会		
平成 26 年 7 月 8 日	美浜の体験型施設管理の打合せ		
平成 26 年 7 月 12 日	福井県立大学オープンカレッジ前期③テーマ:「魚目線で考える 若狭の海の今と未来」		
平成 26 年 7 月 16 日	理事会:次世代農業研究会について 水車教室について		
平成 26 年 7 月 27 日	子ども対象のワークショップ「水車づくりとそうめん流し」(岡本公民館協働)		
平成 26 年 8 月 9 日	福井県立大学オープンカレッジ前期④テーマ:「地域発・自然エネルギーで町づくり」		
平成 26 年 8 月 31 日	福井小水力利用推進協議会理事会		
平成 26 年 9 月 11 日	フクイ建設技術フェア2014(産業会館)福井小水力利用推進協 議会出展		
平成 26 年 9 月 13 日	理事会:福井県立大学オープンカレッジ後期協働について		

平成 26 年 9 月 13 日	福井県立大学オープンカレッジ前期⑤テーマ:「災害発生!その時、あなたはどうする?」
平成 26 年 10 月 2 日	福井県立大学オープンカレッジ後期⑥テーマ:「コミュニティー ビジネス・コミュニティーネットワーク」
平成 26 年 10 月 9 日	福井県立大学オープンカレッジ後期⑦テーマ:「コミュニティーと地域の資源・人材」
平成 26 年 10 月 11 日	福井市環境フェア(福井新聞社)福井小水力利用推進協議会出展
平成 26 年 10 月 16 日	福井県立大学オープンカレッジ後期⑧テーマ:「小水力発電事業とでんき宇奈月プロジェクト」
平成 26 年 10 月 16~17 日	北陸技術交流テクノフェア (産業会館) 福井小水力利用推進協議 会出展
平成 26 年 10 月 26 日	理事会:「森のアーティスト村」事業(企画・運営・参加)について
平成 26 年 10 月 30 日	福井県立大学オープンカレッジ後期⑨テーマ:「ナノ発電所」
平成 26 年 11 月 1~2 日	「森のアーティスト村」事業(企画・運営・参加) 「子ども対象の紙漉きワークショップ」
平成 26 年 11 月 13 日	福井県立大学オープンカレッジ後期⑩テーマ:「市民共同発電所」
平成 26 年 12 月 17 日	理事会:シピーでの和紙漉きワークショップついて
平成 27 年 1 月 17~18 日	ショッピングセンター「シピー」で子ども対象の紙漉きワークショップ